

— 企業理念 —
 地域社会に貢献し、
 地域に求められる企業を目指す
 — 社 是 —
 儲・質・和

HB だより

下期・第6号 (平成25年2月発行)

Vol.6

平成24年度 安全基本方針 『社員全員で平時の安全・防災・危機意識の高揚を計る!』
 安全スローガン 『無災害 一人一人の心がけ 高める職場の安全意識』

2012年12月11日、まいどおおきに木太食堂・屋島食堂に引き続き、
 『コメダ珈琲店さめき高松今里店』が新規オープンしました。



【営業時間】 AM7:00 ~ PM11:00
 高松市今里町2丁目29番 16
 TEL: 087-887-2060



コーヒー好きな方、パン好きな方、是非一度は、
 『コメダ珈琲店さめき高松今里店』にご来店ください!!

謝恩会の開催

今期も繁忙期前の、平成二十四年十一月二十二日(木)、午後七時より高松国際ホテルにてハウス美装工業㈱の謝恩会を開催しました。

協力会社や取引先等の常々当社の仕事に携わっている方々にお越しいただき、親睦を深めるために実施しています。今年も八十六名程の方に出席していただきました。

ご来賓の挨拶や協力企業への感謝状の贈呈などを行い、これから忙しくなる年末に向けて安全第一の作業を心掛けるようにお願いしました。

その後、食事をとりながらの歓談、ビンゴゲームなどで楽しい時間を過ごしていただきました。

【平成二十四年 感謝状 贈呈】

公城美装 殿



平成二十五年 仕事始め

安全祈願祭

一月四日(金)、屋島東町にある成田山聖代寺において安全祈願祭を執り行いました。社長、

専務、部長等二十数名が出席し、今年一年の無事故をご祈禱していただきました。



新年会

一月四日(金)午後二時から、ルポール讃岐でハウス美装工業㈱、(有)屋島クリンサービスマスならびに安全衛生協力会の新年会が開催されました。

まず初めに、社長より年頭の挨拶があり、引き続き、永年勤続者の表彰が行なわれました。

続いて、ご来賓の祝辞、平成二十四年の進捗状況報告、

平成二十五年の事業計画の発表が行なわれました。



永年勤続表彰者は次のとおりです (敬称略)

ハウス美装工業㈱

【三十五年 表彰】

榎木正春

【三〇年 表彰】

長嶋房子 北條多恵子

【二十五年 表彰】

川邊義和 安西次郎 松岡勉

【二〇年 表彰】

山田英之 吉川正三

【十五年 表彰】

大原慎也 斉藤康博 増田紀明

石川一男 合田啓二 宮本喜久代

蓮井愛子 佐々木芳子 中西秀子

【一〇年 表彰】

馬場重貴 尾形光子 萱原良雄

安本雅彦 西野美津子 大西弘

松川美智子 中山春美 小島文子

金生かな子 植田まゆみ

柏木幹夫 矢城光子 一本松静枝

大山秀子 大熊恵子 合田勇

小路春江

香川定一

南部鏡子



職場の教養

【言葉の威力】

「言葉は言霊」というように、言葉には力があります。例えば「売り言葉に買い言葉」「口は災いのもと」などと表現されるように、言葉は仁衣関係や仕事上で影響を与えるとともに、その人の品位が量られることが多々あります。

「言葉は刃物の傷より深し」と言います。「あの時の一言で傷ついた」「忘れることができない一言だ」と、無神経な言葉に心を痛めている人は多いのです。

それとは逆に、「落ち込んでいた時、あの一言に救われた」というケースもあります。言葉は時と場合によって、想像以上の力を発揮します。

言葉は一對一での会話のみではありません。結婚式でのお祝いの言葉、葬儀の時の弔辞、朝礼でのスピーチなど、大勢の前で使う場合もあります。また電話は相手の顔が見えない分、その言葉遣いには慎重さが求められます。

「急いでいる時は最初に結論を伝える」「腹立たしい時は一呼吸置く」など、職場でも家庭でも言葉遣いに心を配りましょう。的確な表現力を磨き、より良い人間関係を築いていきたいものです。

編集後記

二十四節氣の一つに啓蟄(けいちつ) (三月五日)というのがあります。啓蟄とは、大地が温まって冬の間に地中にいた虫が這い出してくる日のことだそうです。このように曆的には花の蕾も膨らみ、春の準備が進んでいるようですが、季節的にはもうしばらく寒い日が続くようです。

「春よ来い、早く来い！」童謡を思い出しますか?、ユーミンが頭に浮かびますか?

次号 Vol. 7

平成二十五年八月発行予定